

## 高枝切り2WAYチェーンソー

# 取扱説明書




この度は「高枝切り2WAYチェーンソー」をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、本機の性能を十分にご理解の上、安全に正しくお使いくださるようお願い致します。

お読み終わった後もこの取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

なお、不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、「使用者が死亡事故または重傷を負う可能性が差し迫って想定される」内容
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、「使用者が死亡事故または重傷を負う可能性が想定される」内容
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が傷害を負う及び物的損害が発生する可能性が想定される」内容

## 電動工具共通の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 警 告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
2. 作業場は明るくし、いつもきれいに保ってください。
  - ちらかった暗い場所や狭い作業台は、事故の原因となります。
  - 強風の時や夜間や薄暗い場所での使用は危険です。昼間の明るい時間帯で作業してください。
3. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - 使用中は子どもや第三者を作業場に近づけないでください。
  - 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
4. 感電に注意してください。
  - 使用中に、身体をアース（接地）されているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、エアコンの室外機、電子レンジ、冷蔵庫の外枠など）
  - 雨中で使用したり、雨上がりの湿気が多い所やぬれた場所で使用したりしないでください。
5. 電源コードの扱いに注意してください。
  - 電源プラグやコードは使用前に損傷や破損がないかよく点検をしてください。使用時は無理に引っ張ったり挟み込んだりしないでください。
  - 電源コードは熱・油・角のあるところで使用したりしないでください。電源プラグやコードが損傷したり、傷んだりしますと、感電、火災の恐れがあります。
6. 使用しない時は、適正な場所で保管してください。
  - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。
  - 雨ざらしにしたり、極端に湿気が多い所や高温な場所で保管しないでください。



## 警 告

### 7. 無理な作業を避けてください。

- 取扱説明書にある機能を超えた作業はしないでください。能力に見合う速さで効率的に作業をしてください。
- 小型仕様の電動工具やアタッチメントを、大型の電動工具で行なうような負荷のかかる作業に使用しないでください。

### 8. 作業に適した服装で行ってください。

- だぶだぶの衣服やネクタイ・ネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

### 9. 安全保護具を使用してください。

- 作業時は、保護めがねを使用してください。必要に応じて、ヘルメット、防じんマスク、防音保護具を併用してください。

### 10. 無理な体勢で作業しないでください。

- 足場の不安定な場所や、斜面などでの無理な姿勢で作業は思わぬ事故になる恐れがあります。

### 11. 運転させたまま放置・移動させないでください。

- 本体を移動する際はスイッチに手がかからないよう注意し、不意な動作を避けてください。

### 12. 破損・故障・異常がないか確認のうえ、電源を入れてください。

- 使用前に本体の破損・部品の破損・締め付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか十分に確認してから使用してください。また、本体を誤って転倒、ぶつけた際も同様に確認してから使用ください。
- 故障・異常が発覚した際は、大変危険なためただちに使用をやめ、販売元もしくは製造元まで修理依頼をお申し付けください。

### 13. 本体・スイッチ・プラグの修理・改造をしないでください。

- スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
- 本製品は該当する安全規格に適合しています。改造されると火災や感電の恐れがあります。

### 14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- 点検・調整・清掃する場合は電源を切り、プラグをコンセントから引き抜いてから作業を行ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従って確実に取り行ってください。
- 使用前に、調節に用いたレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。振動によって飛散し、怪我をする恐れがあります。

### 15. 電源・延長コードは必ず指定された電流・電圧で使用ください。

- 一般家庭用電源（AC100V）対応機です。電圧・電流を確認のうえ適正な延長コードをご使用ください。インバーターを内蔵しない発電機からの電源供給はしないでください。

### 16. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

### 17. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れている時、体調が優れない時、酒に酔っている時など、冷静な判断ができない状態にある場合は、使用しないでください。

## 「高枝切り 2WAY チェーンソー」の安全上のご注意

●ここまでは電動工具共通の注意事項を記載しましたが、さらに「高枝切り2WAYチェーンソー」として以下の安全上のご注意を守ってご使用ください。



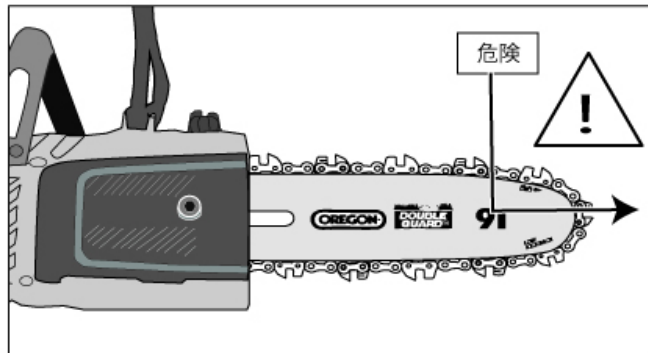
### 警 告

1. 作業する個所に、電線管や水道管、ガス管などが無いことを、作業前に確かめてください。
2. 使用中、コードを切断しないように注意してください。万一切断したり破損した場合には直ちにプラグを電源から抜いてください。
3. 本製品は防爆構造になっておりません。ガソリン・シンナー・可燃性のガス・粉塵などの引火性の高いものの近くでは使用しないでください。
4. 電源プラグを抜き差しする際には、必ずスイッチをオフにし、動作が止まっていることを確認してから行ってください。また、使用中は、コードを不用意に抜かないよう注意してください。
5. 濡れた手で施行・組み立てしたり、電原プラグの抜き差しをしないでください。
6. スwitchを入れる前に、刃が塀や地面など、材料以外のものにあたっていないことを確認してください。
7. 梯子や木に登って作業するなど、不安定な姿勢で使用しないでください。
8. 誤って落としたり、ぶついたりした時は、必ずよく点検してください。  
・破損や亀裂、変形があると、感電や誤作動の原因になります。
9. 必ず指定の専用付属品をご使用ください。
10. チェーン刃は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
11. 持ち運びの際は必ずチェーンソーにカバーを取り付けてください。
12. 使用中は本体を両手でしっかり支えて保持してください。  
・高枝チェーンソーとして使用する場合は右手で操作ハンドル、左手でポールをしっかりとつかんで支えてください。  
・ハンドチェーンソーとして使用する場合は右手で操作ハンドル、左手でフロントハンドルを持ち、両手で支えてください。
13. 作業直後のガイドバーや切り粉などは、高温になっていますので、触れないでください。
14. ガイドバーやヘッド内部に飛び散った木屑はよく拭き取ってください。発火の原因となります。
15. 高所作業の時は、下に人がいないことをよく確認してください。
16. 使用中は、チェーン刃やガイドバーに手や顔などを近づけないでください。
17. 使用中、モーターから異音がしたり、誤作動したりした時は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、弊社に点検・修理を依頼してください。
18. 使用しないときは、ガイドバーにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに保管してください。
19. 使用個所に石、釘などの異物が無いことを確かめてください。  
・刃が石などに当たると、跳ね返り、けがの原因になります。



## 警告

20. キックバック（跳ね返り）に注意してください。
  - ・ガイドバーの先端部が地面や枝に当たったり、木の切断部や枝の間に挟まったりすると、強いキックバック（跳ね返り）が起こり、けがの原因となります。
21. 切断時に腕を伸ばしすぎないでください。
  - ・ハンドチェーンソーとして使用する場合は、肩の高さを超えて腕を伸ばさないでください。
22. 一度切断した切り込みに再度切り込む際は十分に注意して行ってください。
23. 木の伐採や造材は法令や条例に遵守してください。



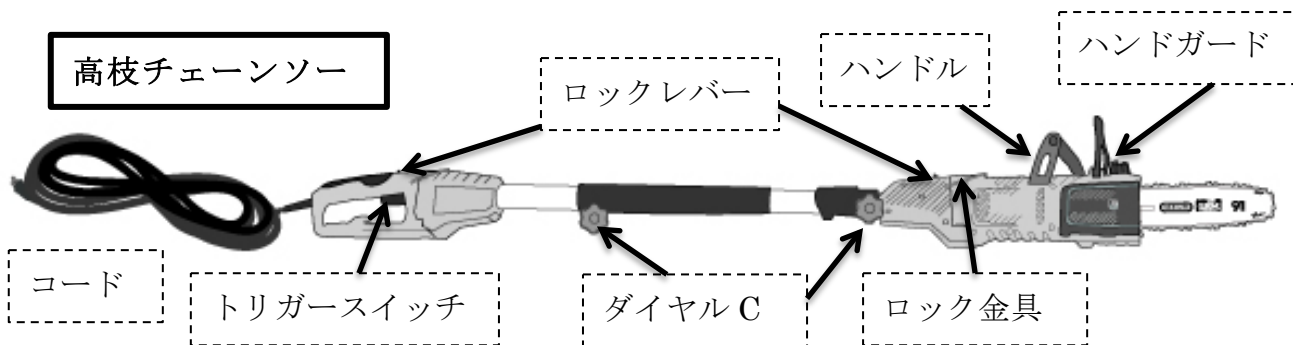
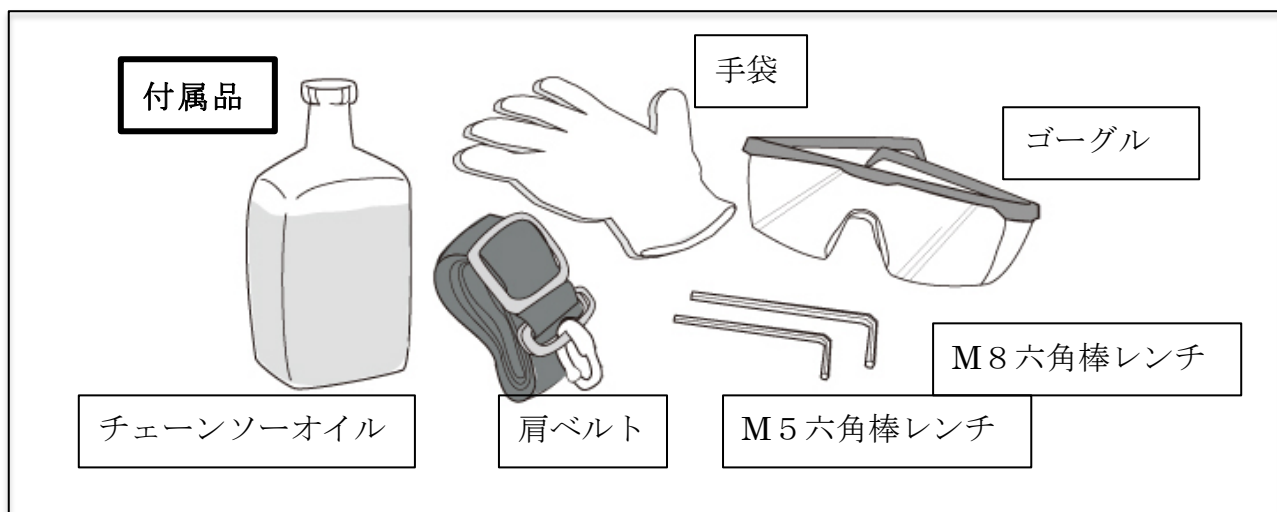
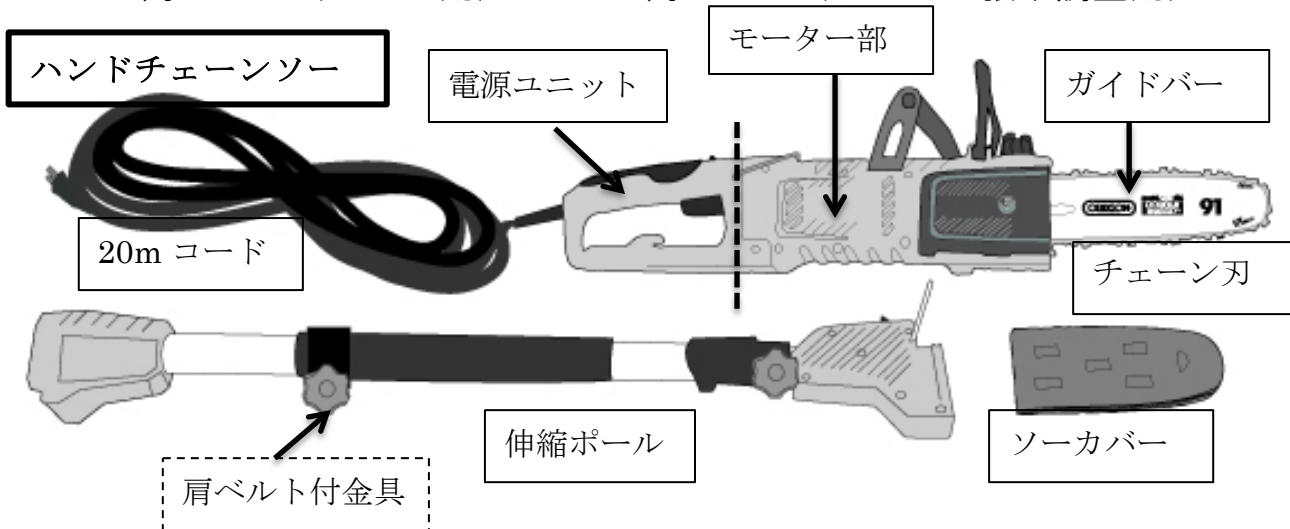
仕様	
電圧	100V
電流	7A
周波数	50-60Hz
消費電力	700W
長さ（ハンドタイプ）	約 65cm
長さ（高枝タイプ）	約 1.5～2m
コード長さ	20m
重さ（ハンドタイプ）	3.6kg
重さ（高枝タイプ）	4.5kg
チェーン刃サイズ 型番	ピッチ 3/8 ヤスリサイズ 4.0mm 91P033X (91PX シリーズ/コマ数 33)
ガイドバーサイズ	20.3cm
回転スピード(歯車)	6500rpm
切断能力（最大径）	18cm
材質	スチール、アルミ、樹脂、他

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのであらかじめご了承ください。

# 各部名称

## 標準セット内容

- ・ハンドチェーンソー
- [モーター部／チェーン刃／ガイドバー／電源ユニット（20mコード付）]
- ・伸縮ポール・ソーカバー
- ・チェーンソーオイル・肩ベルト・ゴーグル・手袋
- ・M8六角レンチ（カバー用）・M5六角レンチ（チェーン張り調整用）



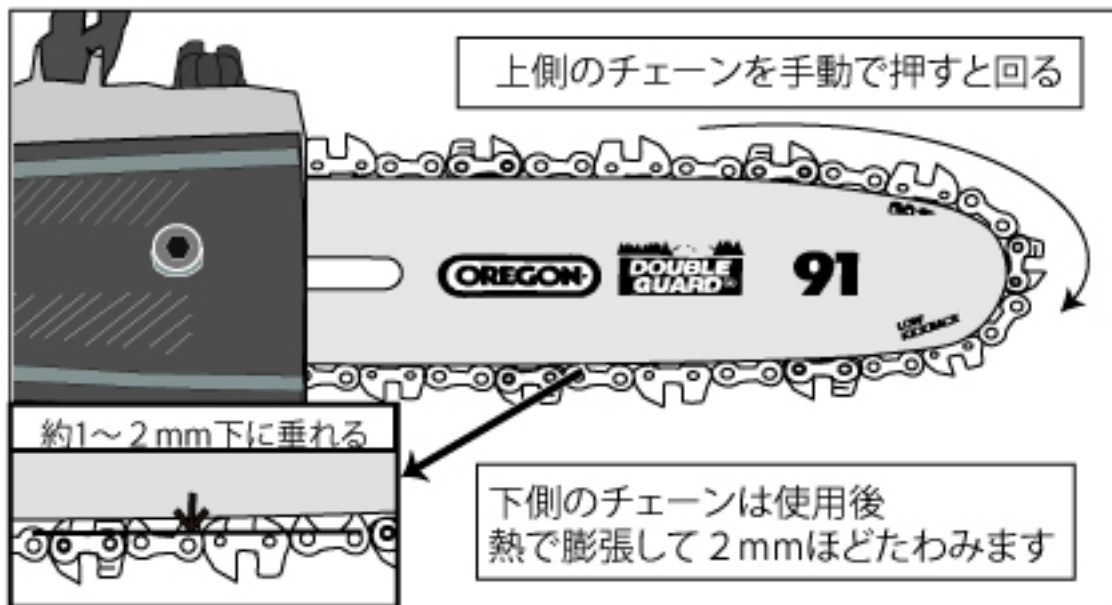
※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのであらかじめご了承ください。

## チェーンソーの取り扱い

### 張り具合確認方法：

ご使用前に、必ず張り具合を確認するようにしてください。

※お届けの製品のチェーンはすでにセッティング済みですが、輸送途中でチェーンがゆるくなることがあるので必ず確認してください。



使用前にガイドバーの下側のチェーンのゆるみがない場合、チェーンは正しく張られています。（使用後は熱で膨張して1~2mmたわみます）

上側のチェーンはぴったりですが、手で進行方向に押すと回転させることができます。

チェーンがうまく回せない場合、歯車から外れている場合があります。また、チェーンを回して引っ掛かりがある場合はチェーンが破損している可能性がありますので新しいチェーンと交換してください。

チェーンのはめ直し、交換の必要がある場合はP7~9のチェーンの調整・交換方法を参照の上、調整し直してからご使用ください。

### 警 告

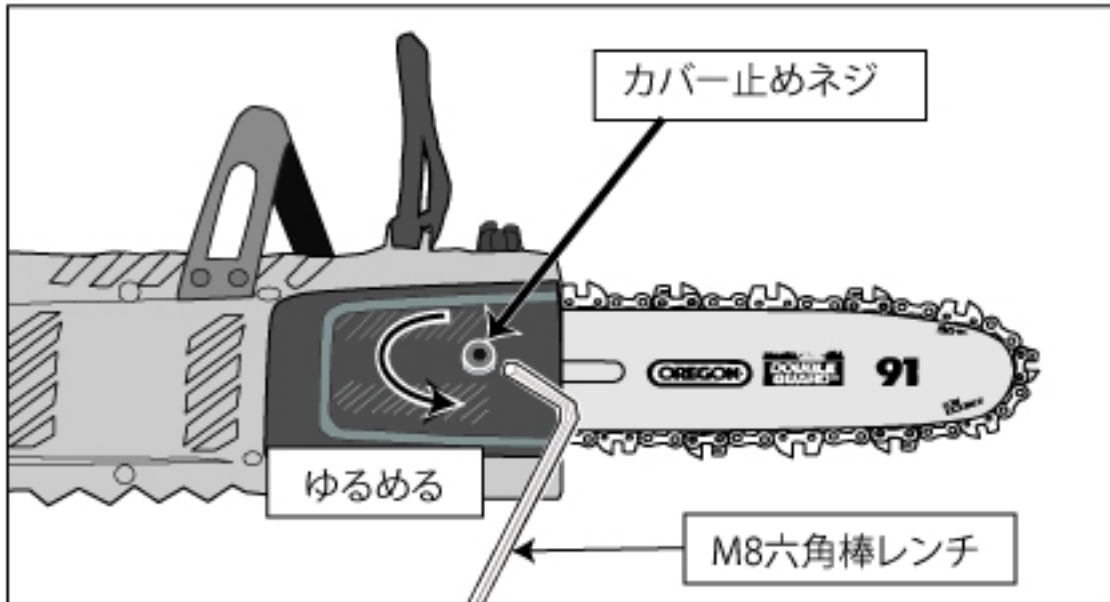
- 1、チェーンがゆるい状態で作動させるとチェーンの脱落や破損の原因となります。破損したチェーンは張り状態が良い場合でも外れやすくなる場合があります。
- 2、チェーン刃の調整およびチェーン刃の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いて行ってください。
- 3、チェーンを素手で触らないでください。必ず手袋などを着用して行ってください。

## チェーンの調整方法：

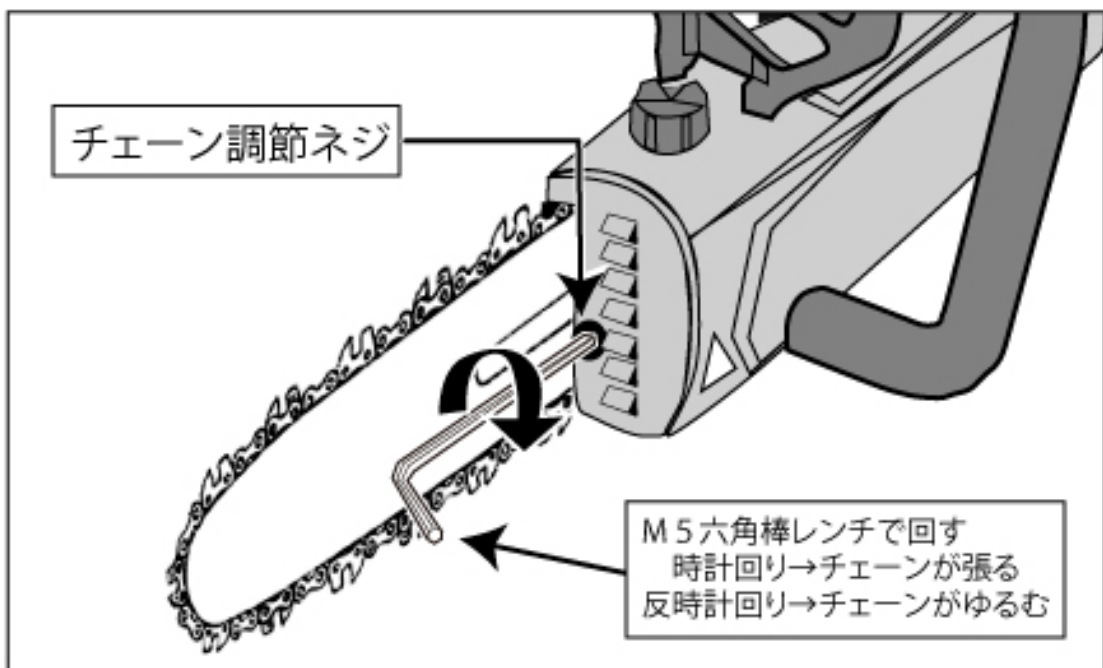
### チェーンの張り具合（テンション）の調整

付属のM8六角棒レンチ、M5六角棒レンチを使用します。

1, M8六角棒レンチでカバー止めネジを半周ほど反時計回りに回して固定をゆるめます。



2, M5六角棒レンチでチェーンの調整ネジを回します。時計回りに回すと張りが強くなります。※張りすぎると回らなくなることがあります。その際は反時計回りに戻してテンションをゆるめてください。

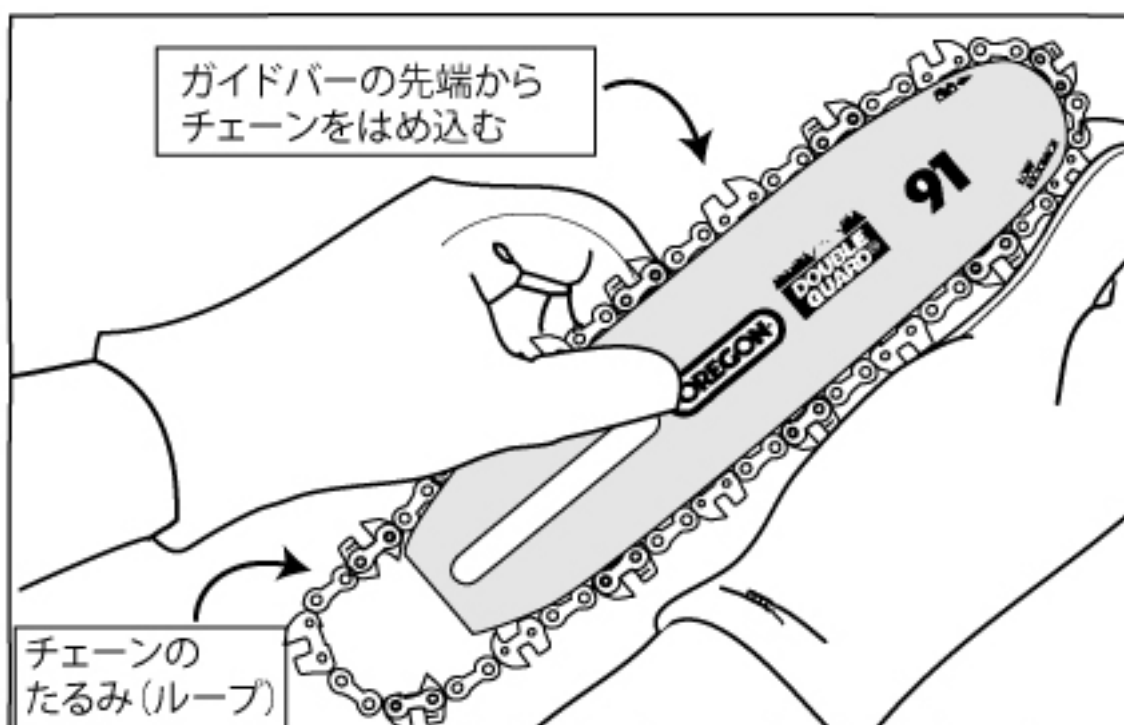


※チェーンが外れている場合はチェーン調整ネジを回してもゆるみが取れません。一旦カバーを外してチェーンをはめ直してください。

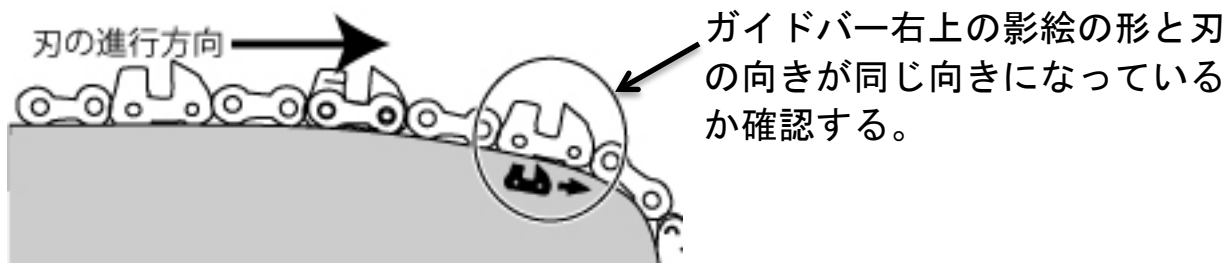
## チェーンのはめ直し／交換の方法

1. 付属のM8六角レンチを使用して、カバー止めナットを緩めてカバーを取り外します。
2. ガイドバーとチェーン刃をいっしょに取り外します。
3. ガイドバーの先端の方からチェーンをはめ、バーの下の方にあまりのたるみ（ループ）が来るようにします。（チェーンを交換する場合はここで古いチェーンを取り外し、新しいチェーンをはめてください）

※この時、チェーンの進行方向を逆向きに入れると、刃が逆方向に走ってしまい全く切れなくなってしまいます。刃のエッジが進行方向に向いていることを確認しながら入れてください。



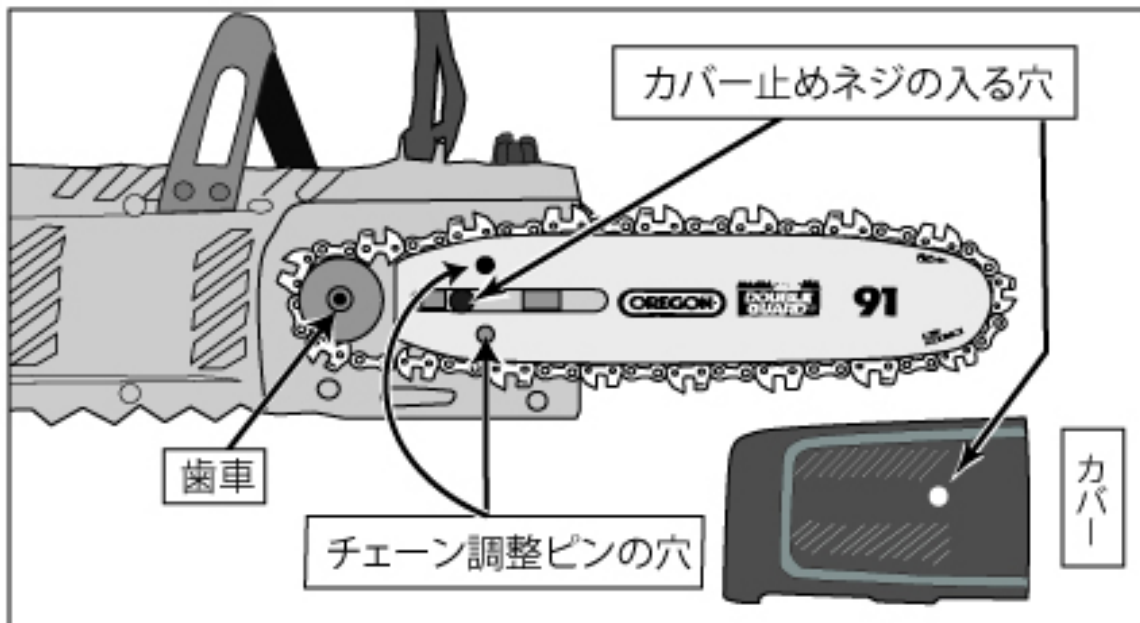
### 【チェーンの進行方法】



### 【チェーンのサイズ】 型番：91P033X

リンク数	ピッチ		ゲージ		ヤスリサイズ	
33	3/8inch	9.5mm	0.050inch	1.3mm	5/32inch	4mm

- ガイドバーにチェーンをはめた状態で、歯車の周りにチェーンのたるみ（ループ）をかけます。カバー止めネジ穴がバーの長い穴にはまるようにして、調整ピンがガイドバーの穴にうまくはまるよう調整しながら取り付けます。  
※うまく入らない時は、チェーン張り調節ネジを回してください。



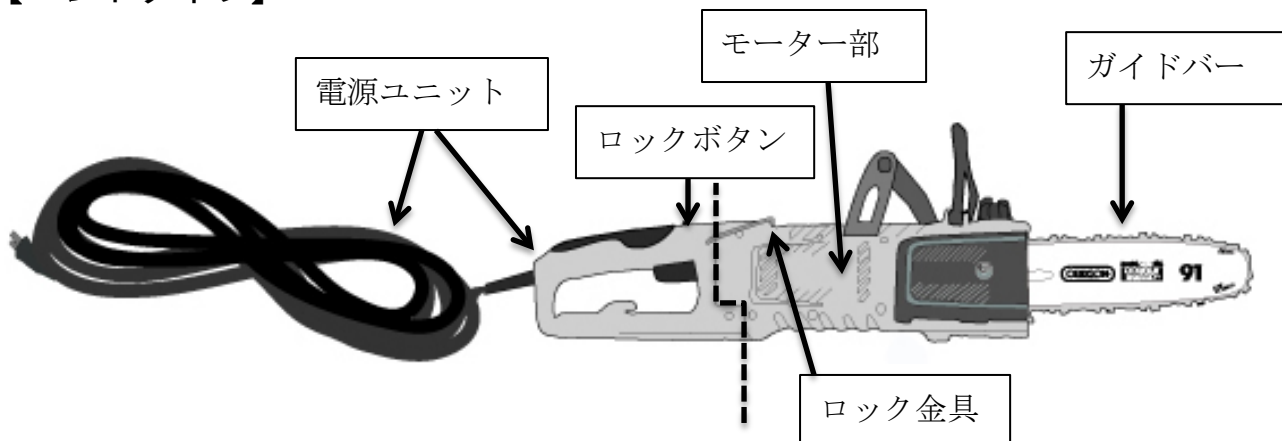
- カバーをかぶせてカバー止めネジをM8六角レンチで途中までしめてください。（きつくしめ上げると、チェーンの張り調整ができなくなります）
- P8と同様の方法でチェーンの張り具合を調整してください。その後、カバー止めネジを最後までしめてガイドバーを固定します。

※新しいチェーンは使っていくうちに伸びていく傾向があります。使用前にその都度テンションの確認をするようにしてください。

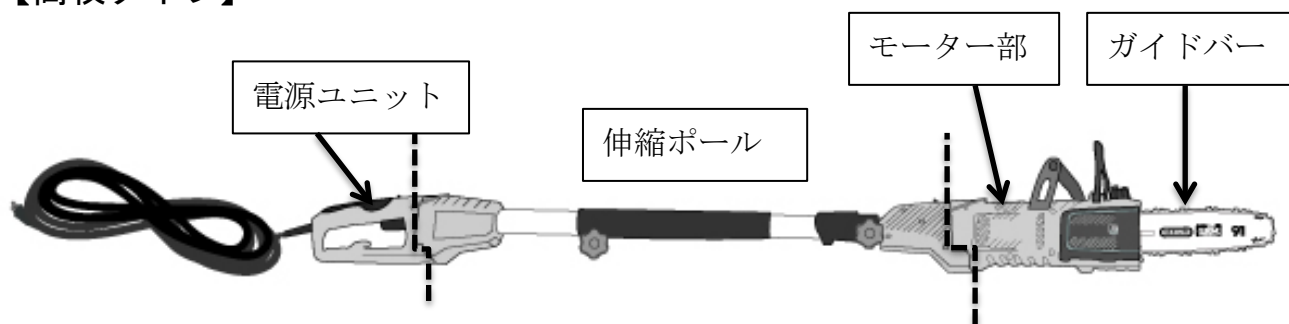
### 組み立て方：

電源ユニットを付け替えることで、ハンドタイプ／高枝タイプの2wayで使用することができます。

#### 【ハンドタイプ】

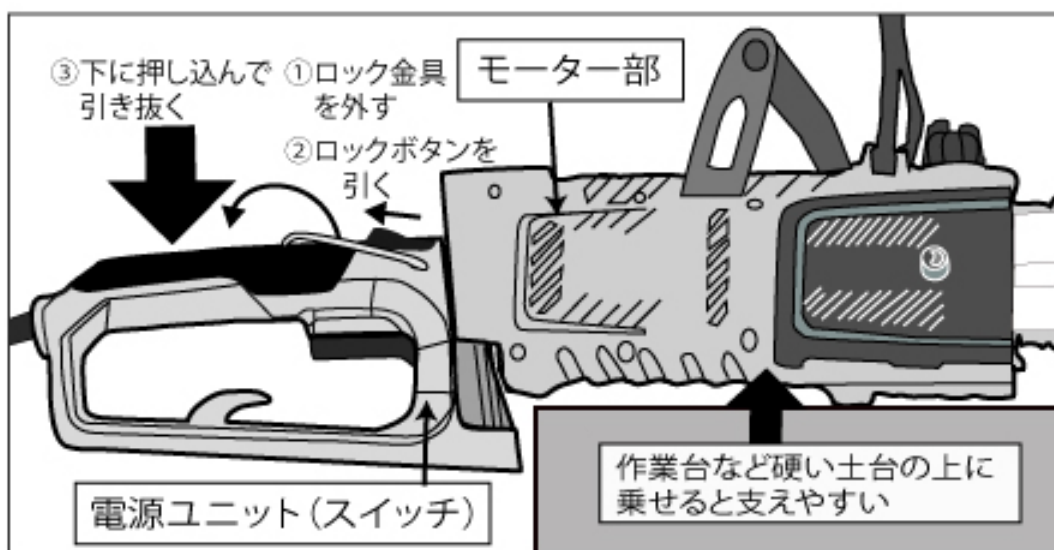


## 【高枝タイプ】



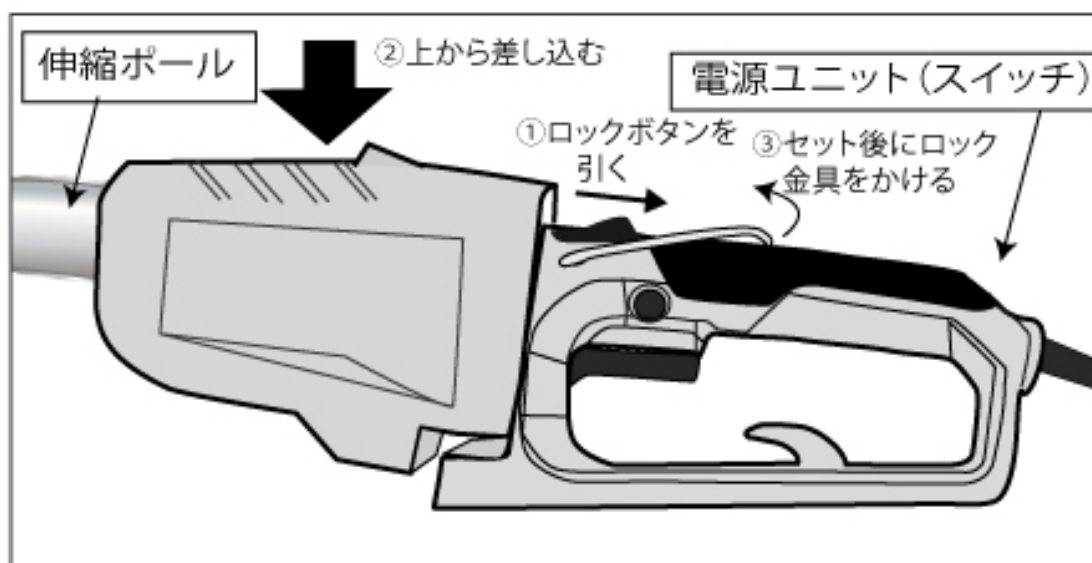
### 電源ユニットの取り外し方（モーター部／ポール共通）

ロック金具を外し、ロックボタンを手前に引きながら、もう一方の手でモーター部を支え、下に押し込みながら取り外します。



### 電源ユニットの取り付け方（モーター部／ポール共通）

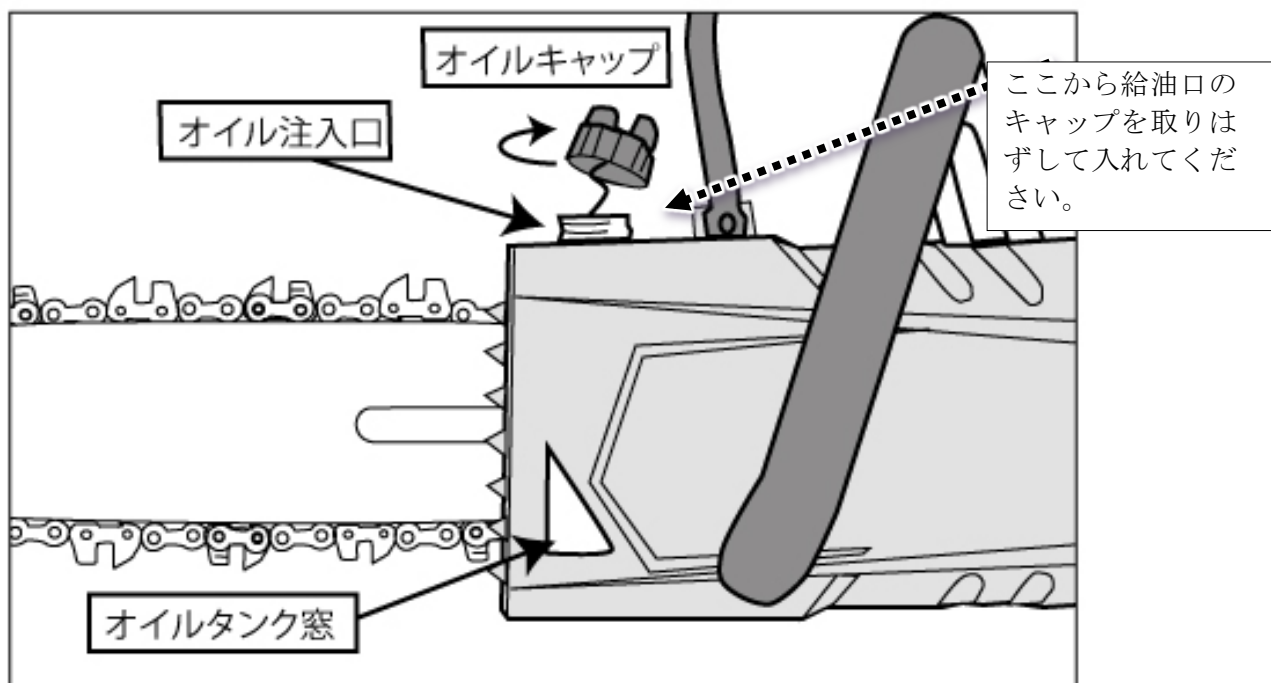
ロックボタンを一旦引き、もう一方の手で伸縮ポールの末端をつかみ上から差し込みます。ロックボタンを戻してカチッと音が出るまでしっかり押し込みます。そのあと、ロック金具を取りつけます。



## 作業の前に

### オイルの入れ方：

作業の直前に必ず使用する分のチェーンソーオイルをオイルタンクに入れておいてください。



- チェーンソーオイルはチェーンソーを稼働させると自動的に給油されます。
- オイルの使用量目安は1分間で約4mlです。（初回の使用では通常時よりオイルが多く消費する場合があります）
- オイル残量確認窓にてオイルタンク内のチェーンオイル量を確認し、タンクの4分の1を切りましたら補充してください。
- 付属のオイルがなくなりましたら、市販のチェーンソーオイルをご使用ください。
- ゴミや異物の混入したオイルは使用しないでください。

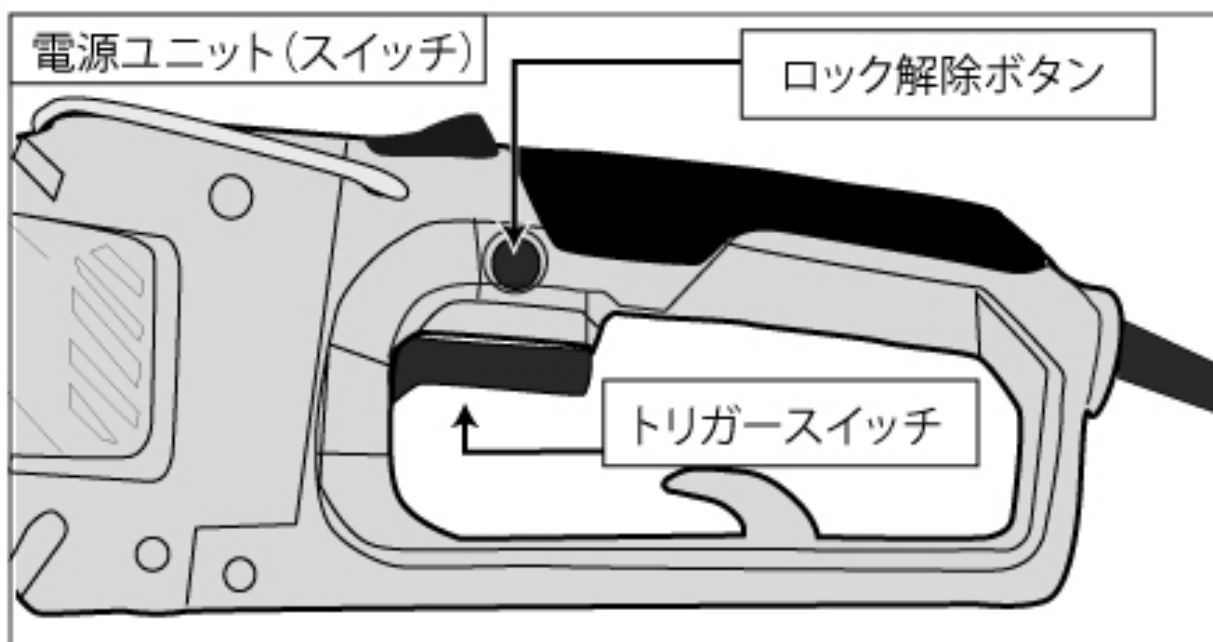
※使用後は、オイルタンク内のオイルを確認し、余っているオイルは必ずタンクから出すようにしてください。残存のオイルはチェーンソー給油チューブから流れ出す場合がございます。

### ⚠ 注 意

1. オイルを入れずにチェーンソーを使用すると、うまく切れなかったり、刃の破損や本体故障の原因となります。
2. 数秒以内に繰り返し電動モーターを始動、停止、再始動すると、多大な熱が発生し、モーターが損傷する可能性があります。モーター寿命を保護するために、停止後少なくとも5秒間待ってから再始動してください。

## スイッチの操作方法：

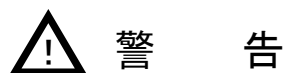
スイッチは不用意に入らないように、電源ロックを解除してから稼働スイッチを押すダブルスイッチ方式になっています。



電源にプラグを差し込んでから、ハンドルをしっかり支え持ち、ロック解除ボタンを親指で押しながら、トリガースイッチを握って稼働させます。トリガースイッチから手を離すと自動的に電源が切れます。

※トリガースイッチはロック解除ボタンを押さないと握れないような仕組みになっています。

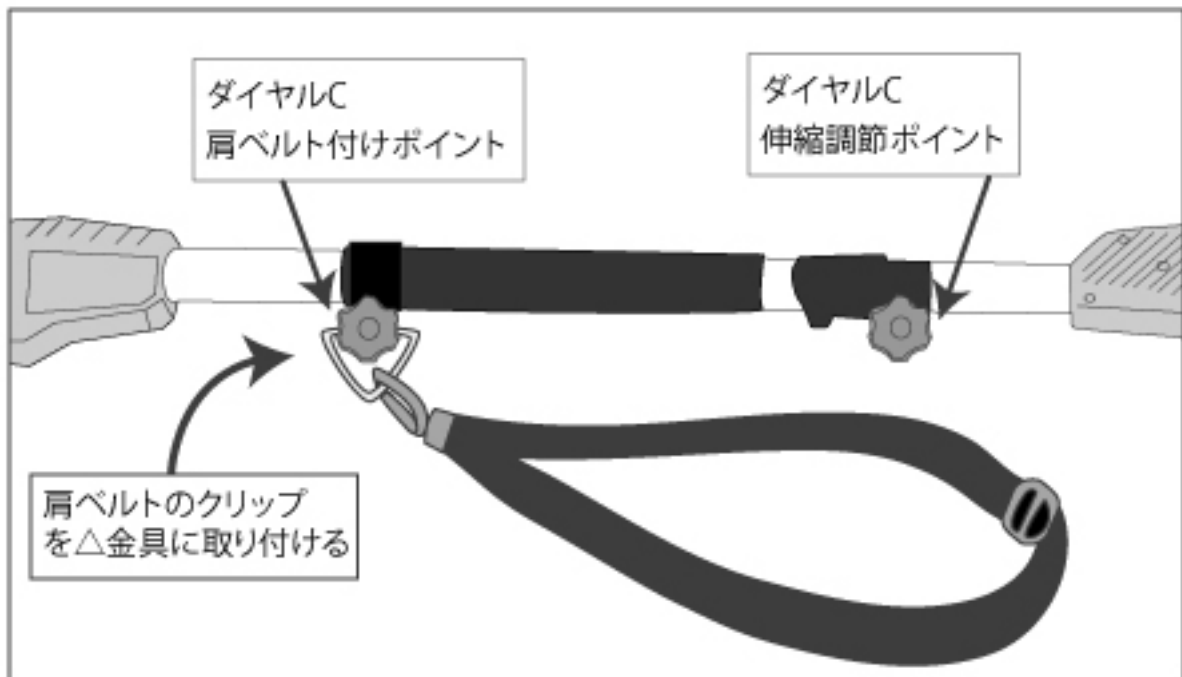
※初めてご使用になる場合は、切断する前に、チェーンにオイルが十分に付着するよう、材料から離れた位置で少し稼働させてから、切断作業に入ってください。



スイッチを入れたままプラグを差し込まないでください。急に回りだし、事故の原因になります。

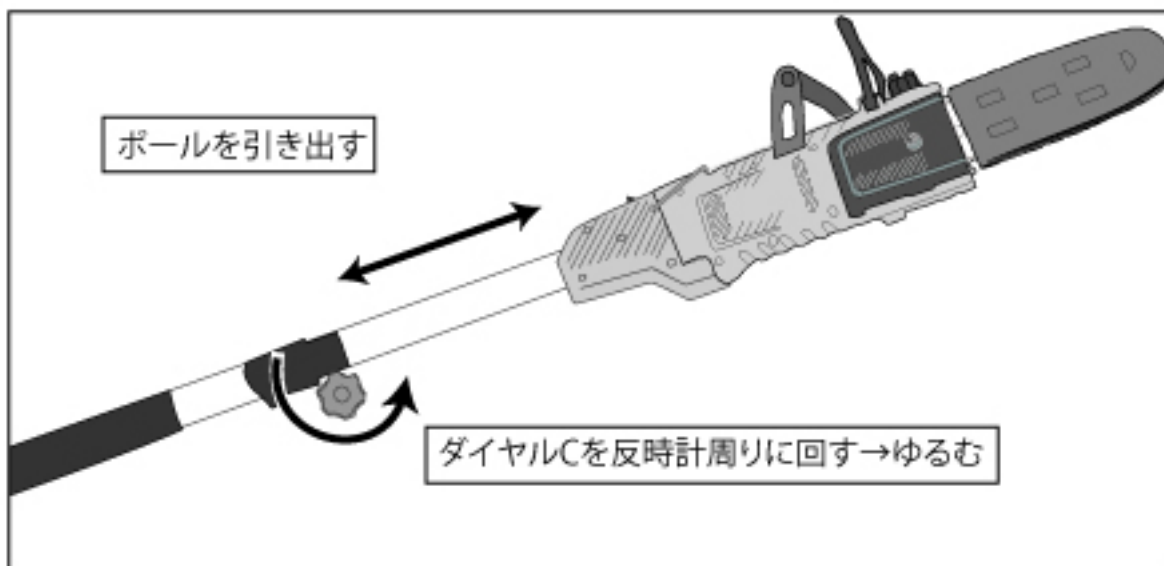
## 肩ベルトの取り付け方：

二つのクリップを伸縮ポールのベルト取り付け金具にとりつけてください。



## ポールの伸縮方法：

ポールの長さを最長約50cm引き伸ばすことができます。

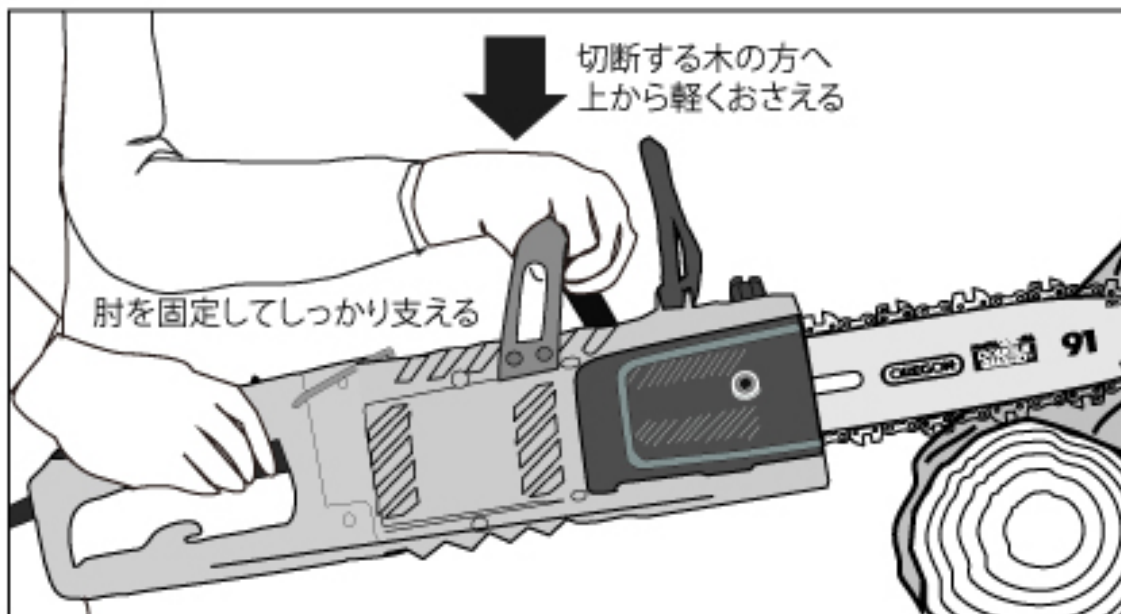


ダイヤルCを反時計回りに回してゆるめます。ポールを引き出して長さを調整したのち、ダイヤルCを時計回りにしめて固定してください。

## 作業方法

### 正しい持ち方

【ハンドタイプ】刃は軽く当て、キックバック力に耐えるために、左腕と肘をハンドルの位置にしっかり固定して支えてください。



### 【高枝タイプ】

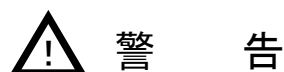


作業を始める前に、肩ベルトを体に適度にフィットするように、長さの調節をしてください。

#### 適切な作業姿勢

- ・左手で延長ポールの中央を握り、右手でスイッチを持ちます。両方の足で体重をしっかりと支えてください。
- ・体は常にチェーンソーの左側。
- ・一番切りやすい角度は、切断する枝に対して60°以下の角度に刃を置くことです。
- ・ポールと地面との角度が60°より上がると、切り出しが難しくなります。

## 使い方：



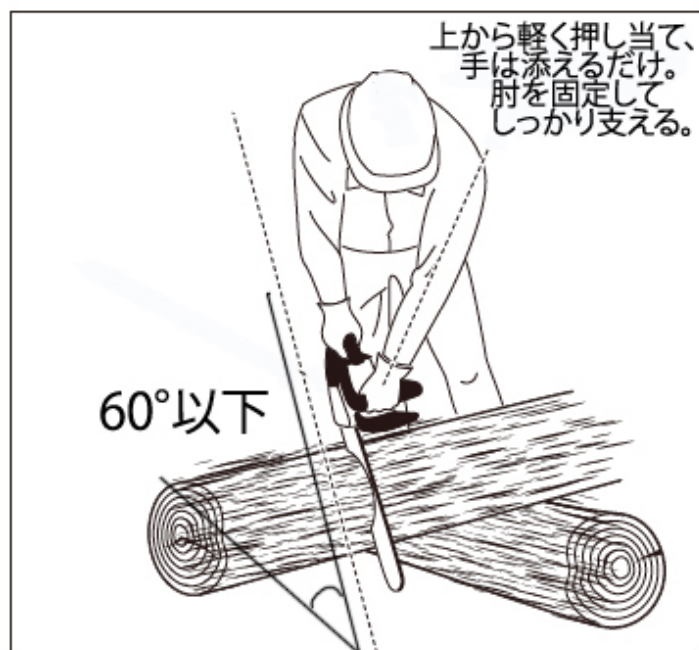
1. 本機は立木の枝打ちや枝払い後の木の切断を目的に設計されています。立木の幹の伐木には使用しないでください。
2. 枝打ちの際、しなりのある枝を途中から押し付けて切断すると反動で跳ね返ることがあり大変危険です。
3. チェーン刃とガイドバーが木の切り口に挟まり動かなくなることがあります。むやみに稼働させながら引っ張ったり切りすすめたりせずに、くさびなどを使用してチェーンソーを外して、逆側から切りすすめてください。不意な事故の原因となります。

### 【基本の操作方法】

切断する木の上に電源オフの状態でチェーン刃を置きます。少し木肌から刃を離し、チェーンソーを稼働させて最大速度になるまでスイッチを押し込みます。それから、木材にガイドバーを軽く押し当てて、ゆっくり切りすすめます。

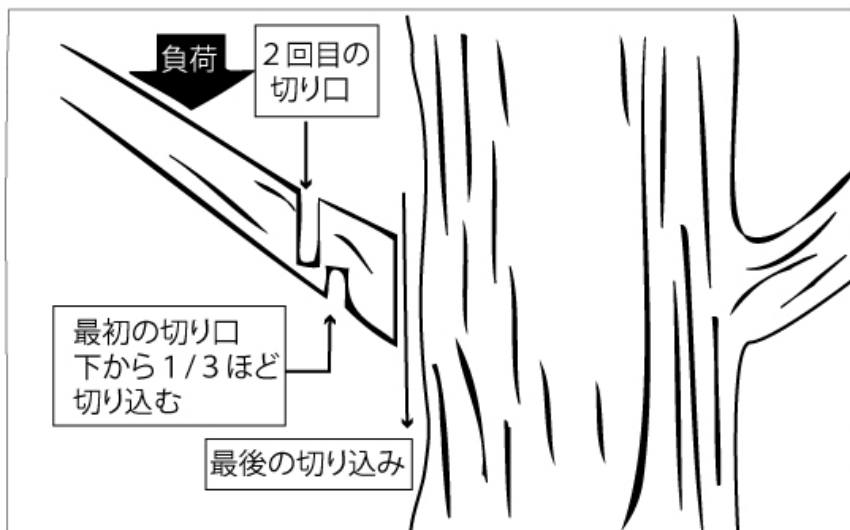
※切断中は常に稼働している状態でチェーン刃を走らせてください。

※強く押し当てるとチェーンが磨耗してすぐに切れが悪くなる場合があります。刃の進行に合わせて軽く押し当てるようにしてください。



### 【太い枝の切断方法】

立木に生えた太枝を切断する時は、まずは枝元の少し手前を下側から1/3ほど切り込みます。次に上側から先の切り込みに向かって下に切り落とします。最後に、切り残した枝元の部分を上からきれいに切り落とします。こうすることで、樹皮がはがれるのを防止することができます。

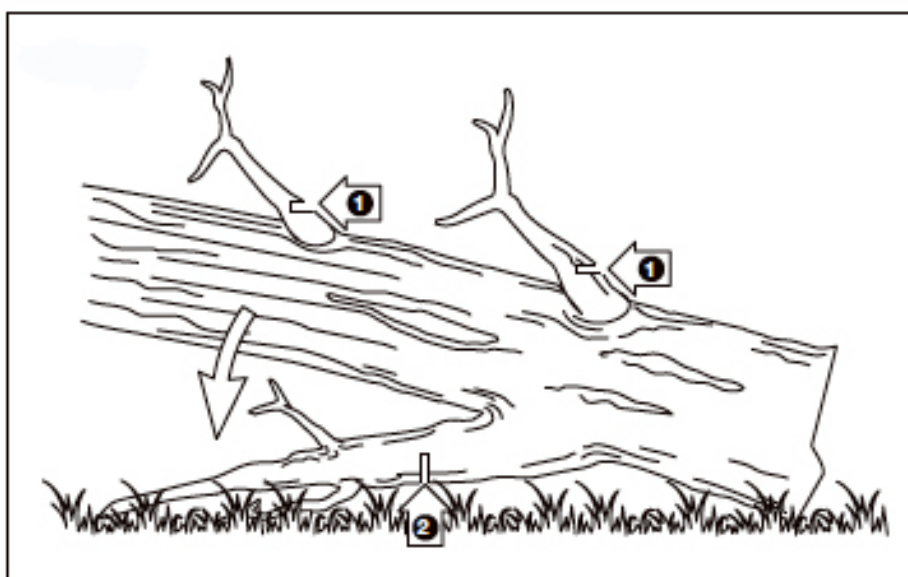


※チェーンソーを切りすすめる時は常に刃の進行方向とは逆向きに押し返す力が働きます。上側から切る時は刃を押し出しながら、下側から切る時は引き出しながらその反発力を抑えるようにしてください。

※枝を切り落とす際は、最後の切り離しの際にバランスを失わないよう注意してください。

### 【枝払い作業】

倒した木の枝払いは、まず上部、側面の枝を一方向より切り落としてください。幹を支えている大きな枝を残し、地面側の枝を下側より切り落としてください。

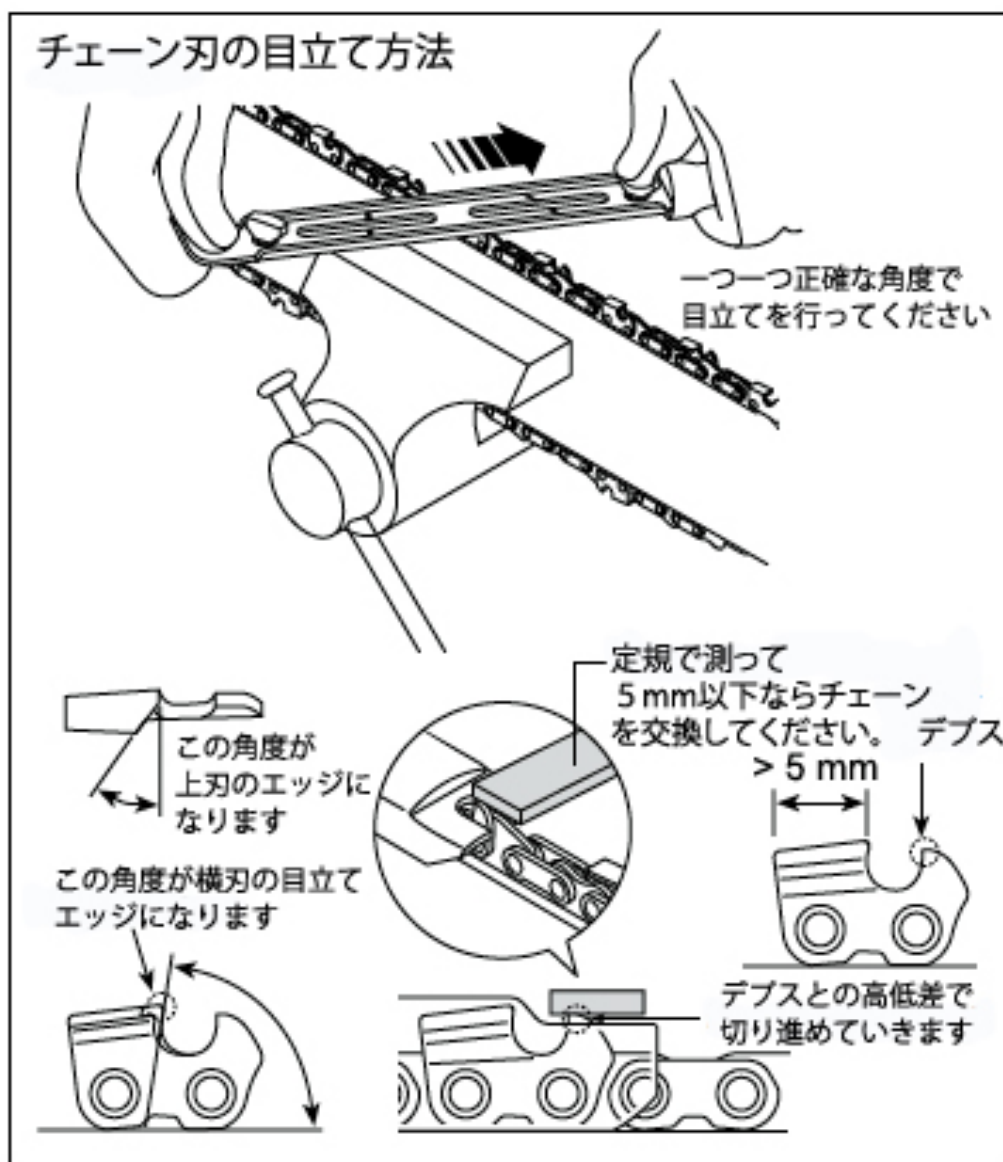


切断後は必ずモーターを停止してからチェーン刃を移動してください。木と木の間を移動中も必ずスイッチを停止してから動かしてください。

## お手入れと保管

### チェーン刃のお手入れ

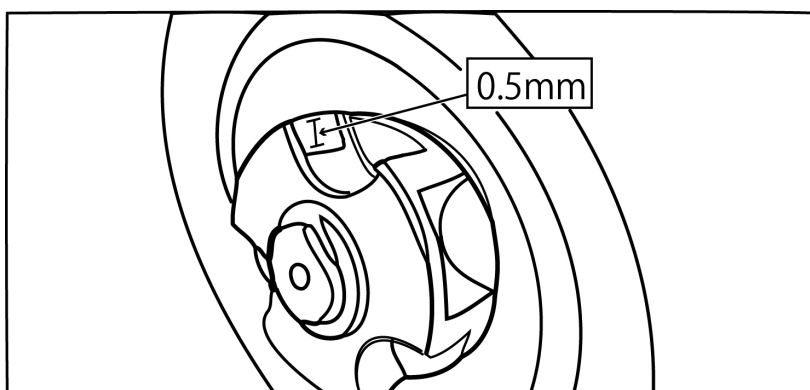
- 1、 使用後のチェーンは熱くなって膨張しているため、使用していない時よりもチェーンにゆるみがあります。下側のチェーンとガイドバーとの間が約 1~2mm 垂れ下がっているくらいが目安になります。熱があるうちにチェーンを張りすぎると、冷却後にきつくなりすぎる場合がありますのでご注意ください。
- 2、 チェーン刃を研ぐ場合は正しく目立てしてください。



- 3、 チェーン刃全体が摩耗してしまった時は、p7~9【チェーン刃の調整・交換方法】をよくお読みになって、正しく新しい刃に交換してください。
- 4、 ガイドバーや本体内部などにたまった木屑、ホコリは定期的に取り除いてください。(発火・発熱して故障の原因となります)

## 本体のお手入れ

- ・ スイッチやハンドルに付いた木屑、ホコリを取り除いてください。
- ・ 乾いた、柔らかい布で本体の汚れ・ゴミをふき取ってください。
- ・ オーバーヒートやモーターの損傷を避けるために、放熱用の通気口は常にきれいにし、おがくずや破片がないようにしてください。布などで覆って使用すると故障の原因となります。
- ・ カバーを外し、内部に入り込んだ木屑や葉をきれいに取り除いてください。
- ・ すべてのナット、ボルト、およびネジをしっかりと締めて、装置が安全な作業状態にあることを確認してください。
- ・ 歯車の状態を定期的を確認してください。歯車の摩耗が 0.5 mm を超えるとチェーンが外れやすくなります。新しいものと交換してください。



- ・ 磨耗した歯車のまま新しいチェーンを取り付けしないでください。
- ・ 磨耗した部品や破損した部品は使用しないでください。損傷した部品は交換してください。

## 保管

- ・ 使用しない際には、必ずタンクに残ったオイルを抜いておいてください。
- ・ チェーン刃は付属のカバーをつけて保管してください。
- ・ 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かないでください。
- ・ 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かないでください。
- ・ 直射日光が当たったり、車内など高温になるところには置かないでください。
- ・ ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かないでください。

## ご修理の際は

修理はご自分でなさらず、不具合のある場合には直ちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または弊社にお申しつけください。

## 保証書

お買い上げ年月日：                    年                    月                    日
保証期間： お買い上げ日から 1年間（本体）
※保証期間内でも次の場合は有料となります。 (1) 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。 (2) お買い上げ後の落下による故障及び損傷。 (3) 火災、地震、水害、落雷。その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。 (4) 一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷。 (5) 使用上で生じる外観上の変化及び損傷。 (6) 本書とお買い上げ領収書もしくは明細書の提示がない場合。
販売店名
輸入・販売元 エアロボックス株式会社      企画：アメリカ      製造：中国
不具合・修理に関するお問い合わせ先  <b>TEL    070-5363-8808</b>  (受付時間 平日・月曜日から金曜日 10時～17時迄 土日祝日休)
販売店名に記載のない場合は販売店名の明記された明細書と一緒に保管してください。